

## **公益法人の取組のページをリニューアルしました (2021年9月24日)**

当協会の事業をご理解いただくため、事業別に内容を整理して掲載しました。

[「公益法人の取組」ページへ](#)



[公益法人の取組のページをリニューアルしましたを詳しく見る](#)

## **藤枝市葉梨川のヒガンバナ (2021年9月24日)**

令和3年9月23日(木)の秋分の日に、藤枝市西方「白ふじの里」付近の葉梨川のヒガンバナを見てきました。堤防の両側にはヒガンバナが赤い絨毯のようでした。





藤枝市葉梨川のヒガンバナを詳しく見る

### **令和3年度ツリークライミング技術研修会がスタートしました (2021年8月23日)**

本年度も富士宮市麓の「朝霧高原ふもとっぱら」において、当協会主催のツリークライミング技術研修会(資格取得講座)がスタートしました。

8月23日(月)～26日(木)の期間に2日間の研修を2回行う予定で、12名が参加します。前年度の3月の研修は4回開催し、49名が参加しました。

アーボリスト®トレーニング研究所 ATI 認定トレーナー 渡辺真威氏ほか計5名を講師に、研究所の「MRS クライミングテクニックとツリーワーク基礎講座(BAT-1)」を受講します。

初日は櫻井会長も出席し、「5回目の研修となるが、ツリークライミング技術は造園作業の安全性の向上につながるので、今後も各自スキルアップして取り組んでほしい。」との開会挨拶がありました。

緊急事態宣言が出されている状況なので、参加者の人数を絞り、各自マスク着用で距離を取った対応で行いました。





参加者全員による開会式	櫻井会長挨拶(左端: 櫻井会長)
	
スローラインの投げ方の実習	ブレークス・ヒッチ・システムの実習

[令和3年度ツリークライミング技術研修会がスタートしましたを詳しく見る](#)

### 「緑の宝」2021夏号が出来ました (2021年8月10日)

「緑の宝」2021夏号は[こちら](#)です。

(掲載内容)

- ・(公社)静岡県造園緑化協会令和3年度定時総会
- ・ツリークライミング技術研修会(資格取得講座)
- ・[特集記事]県内のアジサイの名所めぐり
- ・みどりのおたより(県環境ふれあい課から)

ほか



[「緑の宝」2021夏号が出来ましたを詳しく見る](#)

### 静岡市まちかどコレクション2020-'21表彰式 (2021年8月3日)

令和3年8月3日(火)、静岡市葵区の静岡市役所で「静岡市まちかどコレクション2020-'21」表彰式が開催されました。

表彰式は、「本館あおい塔」において田辺静岡市長から受賞物件の関係者に表彰状が授与されました。その後、「本館3階第1委員会室」において、寒竹選考委員会委員長から受賞箇所の優れた点などについての講演が行なわれました。

なお、今回の受賞箇所は、7月2日(金)に行われた現地調査・最終選考会により選ばれました。

### ○ 受賞箇所

「大賞」美術館前動物病院

「準大賞」人宿町のまちなみ

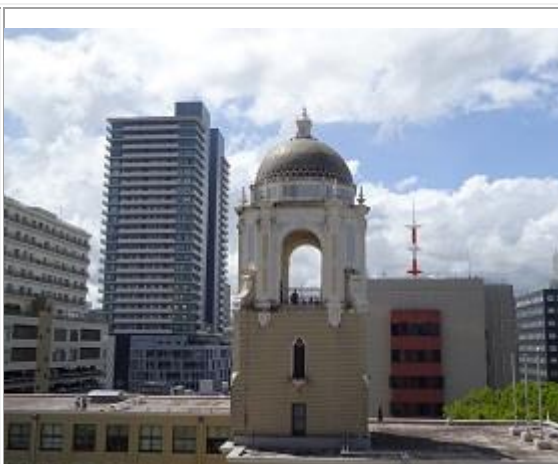
「優秀賞(駿河一望賞)」日本平ホテル

「優秀賞(お茶一服賞)」ハニカムスクエア

「優秀賞(ゆるりと散歩賞)」札の辻交差点



選考委員会の現地調査(美術館前動物病院)



表彰式会場(静岡市役所本館あおい塔)



田辺市長からの表彰状授与



寒竹選考委員会委員長による講演

[静岡市まちかどコレクション2020-'21表彰式を詳しく見る](#)

## 令和3年度静岡県さくらの会表彰式・第56回通常総会 (2021年6月18日)

令和3年6月18日(金)、静岡市葵区の「県庁別館21階展望ロビー」において、令和3年度静岡県さくらの会表彰式と第56回通常総会が開催され、さくらの会会員として出席しました。

「静岡県さくら写真コンクール」の最優秀賞は御殿場市の岩浅利泰様、「桜の風景」部門特選は島田市の石上剛也様、「富士山と桜」部門特選では三島市の山口勉様が受賞されました。

表彰式終了後には、「第56回通常総会」が開催され、全ての議案が承認されました。



写真コンクール受賞者への表彰状の授与(石上様)



写真コンクール受賞者の記念撮影(左より石上様、片田環境ふれあい課長、山口様)



第56回通常総会議長の八木副会長(静岡県グリーンバンク専務理事)



受賞作品を見る総会参加者

[令和3年度静岡県さくらの会表彰式・第56回通常総会を詳しく見る](#)

## 県内のアジサイの名所を訪問しました(第2報) (2021年6月11日)



令和3年6月9日(水)と11日(金)、前回に引き続き会報「緑の宝」の特集記事の取材のため県内のアジサイの名所を訪問しました。

今回訪問したのは森町の「極楽寺」、掛川市の「龍尾神社」と下田市の「下田公園」の3箇所です。

「極楽寺」は、8世紀に開創したと伝えられる古刹で、別名「あじさい寺」と呼ばれ、境内には50種類1万3千株のアジサイが植えられています。朝から多くの来園者がいました。

「龍尾神社」の境内北側にある「花庭園」は、有名のしだれ梅とともに和種を中心としたアジサイが植栽されています。

「下田公園」は、後北条氏の伊豆水軍の拠点だった「下田城(鵜島城)」があったことから城山公園とも呼ばれ、公園内に天守台跡や堀切などが残る施設です。園内には100種類以上15万株と日本最大級のアジサイが植栽されているおり、公園全体に広がるアジサイの絨毯は見事な眺めです。新型コロナウイルス感染症の影響で例年より少ないながらも、多くの来園者がいました。



【極楽寺】本堂前のアジサイ



【極楽寺】散策路沿いのアジサイ





<p>【龍尾神社】有名な「しだれ梅」の横にアジサイが植えられています</p>	<p>【龍尾神社】「花庭園」の遊歩道のアジサイ</p>
	
<p>【下田公園】開国記念碑とアジサイ</p>	<p>【下田公園】公園内の遊歩道にはアジサイが続きます</p>
	
<p>【下田公園】アジサイの大群落</p>	<p>【下田公園】公園を出ると直ぐにペリーロードです</p>

[県内のアジサイの名所を訪問しました\(第2報\)を詳しく見る](#)

### 県内のアジサイの名所を訪問しました(2021年6月2日)

令和3年6月2日(水)、会報「緑の宝」の特集記事の取材に県内のアジサイの名所を訪問しました。取材の初日は、掛川市川久保の「本勝寺(ほんしょうじ)」、牧之原市勝俣の「秋葉公園」、牧之原市片浜の「大鐘家」の3箇所を訪れました。

「本勝寺」は、14世紀に開山した古刹で境内に平成元年より植えられたアジサイは現在では50種類約1万株になっています。

「秋葉公園」は、8種類4千株のアジサイがつづら折りとなった散策路の両側の斜面一杯に植えられ、園内には憩いの広場や展望広場なども整備されています。

「大鐘家」は、国の重要文化財の建物周辺に約35種類1万2千本のアジサイが植えられており、歴史ある施設とアジサイの組み合わせが印象的な施設です。

今後は、森町の「極楽寺」や下田市の「下田公園」も取材したいと考えています。



本勝寺の山門



本勝寺境内のアジサイ



本勝寺境内のアジサイ



秋葉公園入口(秋葉神社の鳥居)





秋葉公園散策路沿いのアジサイ



秋葉公園の斜面一杯に咲くアジサイ



秋葉公園のアジサイ



大鐘家母屋とアジサイ



大鐘家の「あじさい遊歩道」沿いのアジサイ



大鐘家の「あじさい庭園」のガクアジサイ

県内のアジサイの名所を訪問しましたを詳しく見る

## 第14回静岡県景観賞候補地区募集のお知らせ (2021年5月25日)

美しいしずおか景観推進協議会(事務局: 県景観まちづくり課)から第14回静岡県景観賞候補地募集の周知依頼がありましたのでお知らせします。

募集要領の記載されたチラシは[こちら](#)です。



[第14回静岡県景観賞候補地区募集のお知らせを詳しく見る](#)

## 令和3年度定時総会を開催しました (2021年5月14日)

令和3年5月14日(金)午後1時30分から静岡市葵区の「グランディエールブuketーカイ」において、公益社団法人静岡県造園緑化協会の「令和3年度定時総会」を開催しました。議決権のある当協会の会員87名のうち、81名(委任状による者を含む)が出席しました。

また、会場では新型コロナウイルス感染症に配慮して、来賓席等への飛沫防止シートの設置や参加者は1テーブル1名とするなど対策を徹底しました。

第1号議案 平成2年度事業報告書及び財務諸表等承認の件

第2号議案 令和3年度入会金及び年会費の額並びに納入時期及び納入方法決定の件  
議案は、満場一致で承認されました。

総会資料は[こちら](#)です。

総会終了後に「SDGsと生物多様性」の演題で記念講演を開催しました。

講師には日本ビオトープ協会副会長理事の野澤日出夫(のざわひでお)氏を予定しましたが、県外での新型コロナウイルス感染症の急速な拡大により、ご自宅のある岩手県盛岡市からの出張が困難となったことから、野澤氏の作成したパワーポイント原稿を日本ビオトープ協会会長理事である当協会長の櫻井淳氏が解説する方法に変更して行いました。





渡邊副会長による開会のことば



櫻井会長挨拶



ご来賓の皆様



役員席の副会長、支部長



会長表彰受賞者の皆様



受賞者代表への表彰状授与  
((有)丸福造園土木の望月氏)



知事褒章受章者の紹介  
((株)良知樹園の小川氏)



市川くらし・環境部長からの祝辞



議事について審議する協会の様子



寺田副会長による閉会のことば



記念講演「SDGsと生物多様性」



解説者の櫻井会長

[令和3年度定時総会を開催しましたを詳しく見る](#)



**【お知らせ】定時総会記念講演を開催します(開催方法の変更) (2021年5月7日)**

**\* 新型コロナウイルスの県外での感染拡大を受け講師の野澤氏と調整をした結果、岩手県からの出張は困難とことから、野澤氏の作成した原稿を当協会の櫻井会長(NPO 法人日本ビオトープ協会会長)が解説する方法に変更となりましたのでご連絡いたします。**

このたび、本協会の定時総会記念講演を下記のとおり開催することとなりましたので、お知らせします。

講師には、岩手県において獣医師として長い間環境活動に取り組んこられた NPO 法人日本ビオトープ協会副会長理事の野澤日出夫氏をお招きして、SDGs関連のお話や小岩井農場での多くに環境的な取り組みについて御講演いただきます。

ご希望される方は別紙チラシ裏面に御氏名等を記載の上、当協会事務局までお申し込みください。

記

1 日 時 令和3年5月14日(金)14:30~15:30 (受付14:00)

2 場 所 グランディエール ブケトーカイ4階「シンフォニー」

3 住 所 静岡市葵区紺屋町17-1

4 作成者 野澤 日出夫(のざわ ひでお)氏

5 プロフィール

- 東京都立川市出身、現在岩手県盛岡市在住
- 1962年 麻布獣医科大学(現麻布大学獣医学部)卒業
- 1962年 小岩井農牧(株)入社、小岩井農場種牛部配属
- 2001年 代表取締役常務(統括環境管理責任者併任)

6 現所属

- NPO 法人日本ビオトープ協会副会長理事(主席ビオトープアドバイザー)
- 認定 NPO 法人環境パートナーシップいわて特別常任顧問(元代表理事)
- 岩手県地球温暖化防止活動推進センター特別常任顧問(元センター長)

7 解説者 櫻井 淳氏(NPO 法人日本ビオトープ協会会長理事)当協会会長



配布用チラシ

記念講演のチラシは[こちら](#)です。

**[【お知らせ】定時総会記念講演を開催します\(開催方法の変更\)を詳しく見る](#)**